

はじめに

このガイドの使用法

このガイドでは、電話機で使用可能な機能の概要について説明しています。電話機の機能について確実に理解するには、このガイドをよく読んでください。次の表に、よく使用される項目を示します。

目的	必要な操作
安全情報を参照する	P.3 の「安全および使用における情報」 を参照してください。
電話をネットワークに接続する	P.9 の「電話機の接続」 を参照してください。
設置後に電話機を使用する	P.21 の「電話機の概要」 を参照してください。
ボタンとメニューについて調べる	P.29 の「機能ボタンとメニューについて」 を参照してください。
電話スクリーンについて調べる	P.26 の「電話スクリーンの機能について」 を参照してください。
コールを発信する	P.36 の「コールの発信：基本的なオプション」 を参照してください。
コールを保留にする	P.44 の「コールの保留と復帰」 を参照してください。
ミュートにする	P.45 の「ミュートの使用」 を参照してください。
コールを転送する	P.47 の「コールの転送」 を参照してください。
会議コールを発信する	P.52 の「会議コールの使用法」 を参照してください。
別の番号にコールを転送する	P.49 の「別の電話番号へのコールの転送」 を参照してください。
電話番号を共有する	P.66 の「共有回線の使用」 を参照してください。
別の電話機で呼び出し中のコールに応答する	P.63 の「自分の電話機で他の電話機の着信に応答」 を参照してください。
電話機をスピーカフォンとして使用する	P.76 の「ハンドセット、ヘッドセット、およびスピーカフォンの使用法」 を参照してください。

目的	必要な操作
短縮ダイヤルを設定する	P.60 の「短縮ダイヤル」を参照してください。
呼び出しの音量やトーンを変更する	P.80 の「呼び出しのカスタマイズ」を参照してください。
不在履歴を表示する	P.90 の「履歴およびディレクトリの使用方法」を参照してください。
ボイス メッセージを聞き取る	P.100 の「ボイス メッセージへのアクセス」を参照してください。
ユーザ オプション Web ページを使用して電話機をカスタマイズする	P.102 の「ユーザ オプション Web ページへのアクセス」を参照してください。
ソフトキーとアイコンの定義を確認する	このガイドの冒頭のクイック リファレンス カードを参照してください。

追加情報の入手

シスコの最新のマニュアルは、次の URL からアクセスしてください

http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/tsd_products_support_series_home.html

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/>

<http://www.cisco.com/jp>

また、シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

最新のライセンス情報については、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cuipph/all_models/openssl_license/7900_ssllic.html

このマニュアルには、日本語化されたマニュアル名と英語版 URL が併記された箇所があります。日本語版マニュアルを参照する場合は、次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/index_ipt_ipp.shtml

安全および使用における情報

次の安全上の注意事項をお読みになってから、無線 IP Phone の設置と使用を始めてください。



警告

安全上の重要な注意事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。警告の各国語版を参照するには、各注意事項の番号と、機器に付属の「Translation Safety Warnings」の番号を照らし合せてください。ステートメント 1071

これらの注意事項を保存しておいてください。



(注)

警告の各国語表記については、この製品に付属している『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco Unified Wireless IP Phone 7920 Series and Peripheral Devices*』にある番号を参照してください。



警告

システムを電源に接続する前に、取り付け手順をお読みください。ステートメント 1004



警告

電源の異常および障害が発生した場合、Voice over IP (VoIP) サービスおよび緊急コールサービスは機能しません。VoIP および緊急コール サービスへのアクセスを回復するため、場合によっては、電源が復旧してから装置をリセットまたは再設定する必要があります。米国では、この緊急番号は 911 です。自国の緊急番号を確認してください。ステートメント 361



警告

バッテリー チャージャーのプラグとソケットは重要な切断手段となるため、常に手の届く場所に配置してください。ステートメント 1019



警告 バッテリーチャージャーでは、屋内取り付けの一環として短絡（過電流）保護を行う必要があります。国および各地域の配線規制に準拠して取り付けを行ってください。ステートメント 1045



警告 高濃度の引火性ガスが発生する場所など、危険な環境で無線 IP Phone を使用しないでください。このような場所で無線デバイスを使用する前に、設置場所の安全管理責任者に確認してください。



警告 受話器には磁場が発生するので、ピンやクリップなどの小さい金属が引き寄せられる場合があります。ケガを避けるため、そうした物がある場所には受話器を置かないでください。

バッテリーの安全上の注意事項

次に示すバッテリーの安全上の注意事項は、Cisco Wireless IP Phone 7921G の専用バッテリーに適用されません。



警告 バッテリーの取り扱い方を間違えると破裂、発火の危険があります。バッテリーは、必ずシスコが指定する型番のバッテリーに交換してください。使用済みのバッテリーは、各自治体の条例などに従って廃棄してください。ステートメント 1015



警告 この製品を廃棄処分する際には、日本国の法律および地方自治体の条例または規則に従ってください。ステートメント 1040



警告 バッテリーパックを火または水の中に廃棄しないでください。火の中に捨てると、バッテリーが爆発する可能性があります。

**注意**

バッテリーパックは、この装置だけで使用することを目的としています。

**注意**

バッテリーパックを分解、粉碎、破壊、または焼却しないでください。

**注意**

バッテリーパックの発火、消耗、または損傷の危険を防ぐために、バッテリー端子に金属を触れさせないようにしてください。

**注意**

損傷または漏電したバッテリーの取り扱いには、十分注意してください。電解液に触れた場合は、触れた部分を石鹼と水で洗ってください。電解液が目に入った場合は、水で15分間目を洗い流し、医師の診察を受けてください。

**注意**

気温が104°F (40°C) を超える場合は、バッテリーパックを充電しないでください。

**注意**

バッテリーパックを保管するときは、高温（140°F、60°C超）にさらさないでください。

**注意**

バッテリーパックを廃棄するときは、バッテリーの廃棄またはリサイクルに関する地域の制限について、お住まいの地域の条例などの規則をご確認ください。



注意

交換用バッテリーを入手するには、お近くの販売店にお問い合わせください。シスコの部品番号の付いたバッテリーだけを使用してください。

標準バッテリー：CP-BATT-7921G-STD

拡張使用バッテリー：CP-BATT-7921G-EXT



注意

ご使用の電話機に付属しているシスコの電源だけを使用してください。電源装置を注文するには、お近くの販売店にお問い合わせください。また、シスコの部品番号のリストを参照してください。

オーストラリア：CP-PWR-7921G-AU=

中央ヨーロッパ：CP-PWR-7921G-CE=

中国：CP-PWR-7921G-CN=

日本：CP-PWR-7921G-JP=

北米：CP-PWR-7921G-NA=

英国：CP-PWR-7921G-UK=



(注)

バッテリーと電源装置は電話機に取り付けられていません。バッテリーと電源装置を注文するには、お近くの販売店にお問い合わせください。

停電

電話機で緊急サービスにアクセスできるかどうかは、電源が供給されている無線アクセス ポイントに依存します。電源障害がある場合、電源が復旧するまで、利用および緊急コール サービスへのダイヤルは機能しません。電源の異常および障害が発生した場合は、装置のリセットまたは再設定をしてから、利用または緊急コール サービスへのダイヤルを行う必要があります。

規制国

この電話の無線周波数 (RF) は、国ごとの規制に基づき設定されています。この電話をその規制国外で使用した場合は、電話が正しく機能せず、その国の規制に違反する場合があります。

医療環境

本製品は医療機器ではないため、他の装置や機器からの妨害を受けやすい無認可の周波数帯を使用する場合があります。

外部デバイスの使用

次の情報は、Cisco Unified Wireless IP Phone で外部デバイスを使用する場合に適用されます。

シスコでは、不要な Radio Frequency (RF; 無線周波数) および Audio Frequency (AF; 可聴周波数) がシールドされた高品質の外部デバイス (ヘッドセットなど) の使用を推奨しています。

これらのデバイスの品質や、携帯電話および双方向ラジオなど他のデバイスとの間隔によっては、雑音が入ることもあります。その場合は、次のいずれかの方法で対処してください。

- RF または AF の信号源から外部デバイスを離す。
- RF または AF の信号源から外部デバイスのケーブルの経路を離す。
- 外部デバイス用にシールドされたケーブルを使用するか、シールドおよびコネクタが高品質のケーブルを使用する。
- 外部デバイスのケーブルを短くする。
- 外部デバイスのケーブルに、フェライトまたは同様のデバイスを適用する。

シスコでは、外部デバイス、ケーブル、コネクタの品質については制御できないため、システムパフォーマンスを保証することはできません。良品質のケーブルおよびコネクタを使用して適切なデバイスを接続すると、十分なシステムパフォーマンスを得られます。



注意

欧州連合諸国では、EMC Directive [89/336/EC] に完全に準拠した外部ヘッドセットだけを使用してください。

シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、次の URL で参照できます。

http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html

アクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能のリストをご希望の場合は、お問い合わせください。